

目次

(1) 新設組織の概要

- ① 新設組織の概要 ……p. 2
- ② 新設組織の特色 ……p. 2

(2) 人材需要の社会的な動向等

- ① 新設組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析 ……p. 2-3
- ② 中長期的な 18 歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析 ……p. 3
- ③ 新設組織の主な学生募集地域 ……p. 3
- ④ 既設組織の定員充足の状況 ……p. 3-4

(3) 学生の確保の見通し

- ① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果
 - ア 既設組織における取組とその目標 ……p. 4-7

(4) 新設組織の定員設定の理由 ……p. 7

学生の確保の見通し等を記載した書類

(1) 新設組織の概要

① 新設組織の概要

新設組織	入学定員	編入学 定員	収容定員	所在地 (教育研究を行うキャンパス)
山梨大学医学部 医学科	125	0	750	山梨県中央市下河東 1110

② 新設組織の特色

医学科では、医学部の「深い人間愛と広い視野を持ち、医の倫理を身に付け、科学的根拠に基づいた医学的知識、技術を備え、地域医療及び国際医療に貢献できる医療人及び国際的に活躍できる優れた研究者を養成します。」という理念・目的を実現するためのカリキュラムを策定しており、全学的に定められた教養と汎用能力のコンピテンシー（能力・資質）、文部科学省などで作成された医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠して独自に定められ、医学科の学位授与方針（ディプロマポリシー）に基づき、「医学的知識、基本的な診療能力及び患者個々に応じた適切な対応能力」、「コミュニケーション及びチーム医療の実践力」、「生涯にわたり学び、地域医療及び国際医療・社会に継続的に貢献する姿勢」などを身につけ、それらを統合的に発揮する力、すなわち「自ら学び、自ら考える力」を獲得するように編成されている。また、医学科では教育プログラムを国際的基準に合致したものとする取り組みを行っており、2018年度に日本医学教育評価機構（JACME）による医学教育分野別評価を受審し、世界医学教育連盟（WFME）の国際基準に適合しているとして2026年9月までの認証を取得している。なお、2025年11月には医学教育分野別評価2巡目を受審予定である。

(2) 人材需要の社会的な動向等

① 新設組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

令和4年度の山梨県における人口10万人当たりの医師総数は、全国平均274.7人に対し、267.8人と下回っており、平成20年度の211.8人（全国平均224.5人）からは増加しているものの、依然医師不足は解消されていない（資料1-1）。

山梨県は、県面積の約8割が山間地域という特性があり、地域別の人口10万人当たりの医師総数の内訳は、県都市部の中北地区における332.2人に対し、峡東地区では223.4人、富士・東部地区では163.8人、峡南地区では133.3人と大きな開きがあり、地域差が最大2.5倍と地域偏在が顕著となっ

ている。(資料 1-2)

このような状況により、山梨県から県内医療に従事する医師の養成について強い要望(資料 2)があり、今後も医師不足と地域偏在の解消に向け、取り組みを推進していく必要がある。

② 中長期的な 18 歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析

文部科学省による学校基本調査では、高校卒業者数、大学等進学者数の変化は、表 1-1 及び表 1-2 のとおりとなっており、全国では高校卒業者数及び大学等進学者数は減少しているが、大学等進学率は増加している。山梨県も、高校卒業者数及び大学等進学者数は減少しているものの、大学等進学率は全国平均を上回っている。

本学医学部医学科の入学志願状況は、一般選抜は表 2-1、地域枠は表 2-2 のとおりで、一般選抜、地域枠とも安定して受験者を確保している。

③ 新設組織の主な学生募集地域

医学科地域枠の定員増については、山梨県及び県内高等学校長からの要望(資料 2、資料 3)が強いため、臨時定員増の 20 名は、全員山梨県内に設置されている高等学校からの推薦に基づき、学校推薦型選抜Ⅱにより選抜を行う。

④ 既設組織の定員充足の状況

医学部医学科における定員充足状況は、過去 5 年間に於いて 100%を維持している。(資料 4)

<表 1-1 進路別卒業者数(全国)>

年度	高校卒業者数	大学等進学者数	大学等進学率
R 1	1,037,284 人	578,341 人	55.8%
R 2	1,012,007 人	580,550 人	57.3%
R 3	990,230 人	588,919 人	59.5%
R 4	962,009 人	584,465 人	60.8%
R 5	918,850 人	568,729 人	61.9%

<表 1-2 進路別卒業者数(山梨県)>

年度	高校卒業者数	大学等進学者数	大学等進学率
R 1	7,888 人	4,497 人	57.0%
R 2	7,727 人	4,536 人	58.7%
R 3	7,541 人	4,513 人	59.8%
R 4	7,268 人	4,449 人	61.2%
R 5	6,988 人	4,360 人	62.4%

<表 2-1 山梨大学医学部医学科入学志願状況（一般選抜）>

年 度	種別と定員	志願 者数	志願 倍率	第 1 段階選 抜合格者	受験 者数	合格 者数	入学 者数	定員 超過率
H30	一般選抜(90)	1,256	14.0	900	338	104	92	1.02
R 1	一般選抜(90)	1,294	14.4	901	343	110	90	1.00
R 2	一般選抜(90)	1,107	12.3	900	309	108	90	1.00
R 3	一般選抜(90)	1,057	11.7	900	368	106	90	1.00
R 4	一般選抜(90)	1,621	18.0	904	261	106	90	1.00
R 5	一般選抜(90)	1,333	14.8	903	341	103	90	1.00
R 6	一般選抜(90)	1,764	19.6	909	295	109	90	1.00
R 7	一般選抜(90)	1,345	14.9	901	290	107	90	1.00

注) 1. 志願倍率は、小数点第2位を四捨五入。
2. 定員超過率は、小数点第3位を四捨五入。

<表 2-2 山梨大学医学部医学科入学志願状況（地域枠）>

年 度	種別と定員	志願 者数	志願 倍率	第 1 段階選 抜合格者	受験 者数	合格 者数	入学 者数	定員 超過率
H30	地域枠(35 以内)	95	2.7	53	53	33	33	0.94
R 1	地域枠(35 以内)	103	2.9	53	53	35	35	1.00
R 2	地域枠(35 以内)	74	2.1	53	53	35	35	1.00
R 3	地域枠(35 以内)	68	1.9	53	53	35	35	1.00
R 4	地域枠(35 以内)	72	2.1	53	52	35	35	1.00
R 5	地域枠(35 以内)	69	2.0	53	53	35	35	1.00
R 6	地域枠(35 以内)	63	1.8	53	52	35	35	1.00
R 7	地域枠(35 以内)	62	1.8	42	42	35	35	1.00

注) 1. 地域枠は、山梨県内高校出身者を対象とした入学試験。
2. 志願倍率は、小数点第2位を四捨五入。
3. 定員超過率は、小数点第3位を四捨五入。

(3) 学生の確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

次の取り組みを通じ、積極的に学生確保を行っている。

【オープンキャンパス】

進学を希望する高校生とその保護者を対象にオープンキャンパスを開催している。内容は、本学の特色の説明、模擬授業、在学生による学生生活の説明、医師・研究者としての活動など、多岐にわたっている。参加者は、進学希望大学を決める前の高校2年生が中心となっており（表 3-1）、参加者

の高校所在地は山梨県内が多いが、隣県の長野県や静岡県、関東エリアからの参加者も多く見受けられる。(表 3-2)

オープンキャンパスでは、平成 30 年度から午前と午後の 2 部制とし、事前申し込み定員を 200 人から 300 人に拡大したが、令和 7 年度は午後のみの開催とし、事前申し込み定員は 250 人とした。(表 3-3)。

なお、令和 2 年度～5 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、対面でのオープンキャンパスは行わず、Web 開催とした。

<表 3-1 オープンキャンパス申込者内訳>

単位：人

	高 3 年	高 2 年	高 1 年	既卒者	保護者	その他	計
H27	27	77	22	25	7	3	161
H28	29	74	16	15	14	1	149
H29	37	72	23	10	9	2	153
H30	45	101	73	28	13	2	262
R 1	40	100	64	26	21	4	255
R 6	31	47	34	10	1	3	126
R 7	29	67	27	10	105	4	242

注) H27 から H29 年度は、午後の部の大学説明への参加者のみ集計した。

<表 3-2 オープンキャンパス申込者在籍（出身）高校所在地内訳>

単位：人

	山梨県	長野県	静岡県	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県
H27	63	9	10	46	15	12	5
H28	60	9	8	42	12	9	4
H29	55	4	2	55	15	11	6
H30	110	21	16	64	17	16	4
R 1	110	16	7	60	17	11	8
R 6	56	13	6	20	7	8	5
R 7	60	6	8	35	9	5	3

	栃木県	群馬県	茨城県	新潟県	その他	計
H27	0	0	1	0	4	165
H28	2	5	1	0	5	157
H29	3	2	0	1	3	157
H30	1	0	3	0	10	262
R 1	3	5	5	0	13	255
R 6	1	2	1	0	7	126
R 7	2	1	5	0	108	242

＜表 3-3 オープンキャンパス参加者数＞

単位：人

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 6	R 7
学生参加者	165	157	157	262	255	126	112
同 伴 者	97	89	88	129	131	74	71
参加者計	262	246	245	391	386	200	183

注) 参加者数は、同伴者と当日受付者を含む。

【山梨県下高校生への公開授業】

「山梨県下高校生への公開授業」は、大学の授業に触れる機会を通して学問の面白さ、様々な教育分野に触れる楽しさ、奥深さを理解してもらい、将来大学で学ぶ動機づけとなることを期待し、ブタの心臓を使用した「心臓病と心臓手術体験」などの医学部医学科に関係する授業を、高校生向けに分かり易い内容で行っている。高校生が興味を抱くような講義を多数用意し、毎年7月下旬に約1週間に亘り実施している。(表4)

受講希望者が、募集定員を上回る人気のある講義も多い。

なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、開催を見送った。

＜表 4 山梨県下高校生への公開授業参加者数＞

単位：人

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
授 業 数	22	—	22	26	36	33	31
募集定員	555	—	721	824	1,285	990	845
参加者数	615	—	634	788	1,015	819	715

注)：1. 対象は、医学部医学科の教員による公開授業。

2. 参加者数は、延べ数。

【出前講義】

「出前講義」は高大連携の一環としての全学的な事業であり、医学部医学科でも実施している。大学で学ぶ学問、研究の奥深さ、面白さを、出前講義を通じて体験することで、高校生のうちから学問・研究への意欲と興味を抱き、「学ぶ」意義を自ら見出し、大学での学びの動機づけとなることを期待している。

各年度の5月から12月の間、県内を中心とする高校からの求めに応じ、直接教員が出向いて講義を行っている。医学部医学科の実施状況は、表5のとおりである。

<表 5 出前講義実施数>

単位：件

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
実施件数	13(3)	11(3)	12(3)	9(2)	12(4)	10(7)	7(1)

注) 1. 実施件数は、延べ数。

2. () は県外高校における実施件数で、内数。

3. 令和 7 年度は、8 月 1 日現在。

【山梨県内高等学校と山梨大学との入学試験等に関する情報交換会】

高等学校進路指導教員への情報発信及び意見交換を目的として、毎年 7～8 月に「山梨県内高等学校と山梨大学との入学試験等に関する情報交換会」を実施している。高等学校校長との貴重な意見交換の機会となっており、地域枠入試の目的、制度の趣旨を理解したうえで優秀な受験生の推薦を依頼している。

また、平成 30 年度から開催している地域枠入試に受験生を推薦している高校長と医学部長、医学部入試委員会委員長等との意見交換会に、令和 4 年度から各高校の進路指導担当教員にも出席いただいている。大学からは医学部における教育への取組、入試制度に関する説明を行い、高校長等から大学に対する率直な意見が述べられるなど、地域枠入試に関する相互理解を深める機会となっている。

(4) 新設組織の定員設定の理由

本学医学部医学科の入学定員 125 人については、下記の理由から入学定員を十分に確保できると考えている。

文部科学省による学校基本調査では、高校卒業者数、大学等進学者数の変化は、表 1-1 及び表 1-2 のとおりとなっており、全国では高校卒業者数及び大学等進学者数は減少しているが、大学等進学率は増加している。山梨県も、高校卒業者数及び大学等進学者数は減少しているものの、大学等進学率は全国平均を上回っている。本学医学部医学科の入学志願状況は、一般選抜は表 2-1、地域枠は表 2-2 のとおりであり、一般選抜、地域枠とも安定して多くの受験者を確保している。

以上のことから、125 人の入学定員の設定は適切であり、今後も学生の確保は問題ないとする。

学生の確保の見通し等を記載した書類資料一覧

資料 1-1・1-2 山梨県の医師の状況

資料 2 地域枠に関する山梨県と山梨大学との打ち合わせ要旨（2025/5/14）

資料 3 山梨県内高校長との意見交換会議事要旨

資料 4 既設学科等の入学定員の充足状況（過去 5 年間）

参考資料 1 令和 4 年度版医師数（総数・人口 10 万対）

参考資料 2 令和 6 年度学校基本調査（山梨県抜粋）

参考資料 3 令和 6 年度学校基本調査（全国抜粋）

参考資料 4

- ・別紙 1 新設組織が置かれる都道府県への入学状況
- ・別紙 2 既設学科等の入学定員の充足状況（直近 5 年間）
- ・別紙 3 既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績

第58表 医療従事者総覧、年次別
—山梨県—

資料1-1

	実 数	医 師	
		人口10万対	
		山梨県	全 国
20	1,845	211.8	224.5
21	...	...	...
22	1,887	218.6	230.4
23	...	...	...
24	1,909	224.1	237.8
25	...	...	...
26	1,936	230.2	244.9
27	...	...	...
28	1,990	239.8	251.7
29	...	...	...
30	2,016	246.8	258.8
令和元	...	...	...
2	2,101	259.4	269.2
3	...	...	...
4	2,148	267.8	274.7

資料：平成28年以前：「医師・歯科医師・薬剤師調査」（総数 従業地による）※無職の者を含む。
 平成30年以降：「医師・歯科医師・薬剤師統計」（総数 従業地による）※無職の者を含む。
 「衛生行政報告例」（就業保健師・助産師・看護師・准看護師業務従事者届）※業務に従事している者。
 ※いずれも隔年調査

R4市町村別医師数 (実数・人口10万対)

R4医師・歯科医師・薬剤師調査				常住人口	人口10万人対医師数(人)		
医師数			医師数／常住人口				
R4	R2	増減	R4.12.1		R4	R2	増減
19 山梨県	2,148	2,101	47	801,090	267.8	259.4	8.4
1901 中北	1,525	1,481	44	459,000	332.2	322.2	10.0
うち峡中	1,407	1,377	30	386,918	363.6	356.2	7.4
うち峡北	118	104	14	72,082	163.7	142.3	21.4
19201 甲府市	719	698	21	188,865	380.7	368.3	12.3
19207 韮崎市	73	69	4	28,546	255.7	237.8	17.9
19208 南アルプス市	80	74	6	69,707	114.8	106.5	8.3
19209 北杜市	45	35	10	43,536	103.4	79.4	23.9
19210 甲斐市	83	79	4	75,869	109.4	104.9	4.5
19214 中央市	493	496	▲ 3	31,082	1,586.1	1,587.7	▲ 1.5
19384 昭和町	32	30	2	21,395	149.6	142.9	6.7
1902 峡東	284	271	13	126,945	223.4	209.1	14.3
19205 山梨市	132	127	5	32,688	403.8	380.2	23.6
19211 笛吹市	116	109	7	65,895	176.0	163.0	13.0
19213 甲州市	36	35	1	28,362	126.9	119.9	7.0
1903 峡南	61	59	2	45,648	133.3	123.3	10.0
19346 市川三郷町	15	15	0	14,157	106.0	102.2	3.7
19364 早川町	0	0	0	1,005	－	－	－
19365 身延町	17	15	2	9,907	171.6	141.8	29.8
19366 南部町	4	5	▲ 1	6,741	59.3	70.3	▲ 11.0
19368 富士川町	25	24	1	13,838	180.7	169.2	11.4
1904 富士・東部	278	290	▲ 12	169,497	163.8	167.7	▲ 3.9
19202 富士吉田市	106	101	5	45,675	232.1	217.4	14.7
19204 都留市	43	43	0	30,290	142.0	139.0	3.0
19206 大月市	26	27	▲ 1	21,448	121.2	120.3	1.0
19212 上野原市	33	33	0	22,036	149.8	146.0	3.8
19422 道志村	1	2	▲ 1	1,513	66.1	125.2	▲ 59.1
19423 西桂町	2	3	▲ 1	3,906	51.2	74.6	▲ 23.4
19424 忍野村	4	2	2	9,304	43.0	21.7	21.3
19425 山中湖村	6	12	▲ 6	5,140	116.7	231.3	▲ 114.6
19429 鳴沢村	1	1	0	2,802	－	－	－
19430 富士河口湖町	54	64	▲ 10	26,233	205.8	245.1	▲ 39.3
19442 小菅村	1	1	0	631	158.5	146.0	12.5
19443 丹波山村	1	1	0	519	192.7	189.4	3.3

※峡北・・・韮崎市、北杜市の合計

出所：R4医師・歯科医師・薬剤師調査及びR4山梨の人口・世帯(常住人口)(R4.12.1現在)

※全県の人口10万対の数字は、国が算出用に用いた人口(830千人)により算出した数字に合わせている。

地域枠に関する山梨県と山梨大学との打ち合わせ要旨

日 時 令和 7 年 5 月 14 日（水） 10 時 00 分～10 時 55 分

場 所 医学部管理棟 2 階中会議室

出席者 （山梨県医務課）清水課長、中嶋課長補佐、比嘉主任、櫻田主事

（山 梨 大 学）小泉医学部長、桐戸医学科長、宇賀医学部教育委員長、土屋山梨
県地域医療支援センター長

石原医学域事務部長、平 学務課長、帯刀係長、仙洞田参事

● 今後の山梨大学医学科の地域枠定員について

意見交換に先立ち、本学出席者、山梨県医務課の順で自己紹介の後、昨年 5 月 20 日に開催した打ち合わせ要旨を確認した。

引き続き、山梨大学から、以下を説明し双方で確認した。

- ・令和 8 年度医学科臨時定員を 20 名として手続きを行う予定であること。
- ・今後、臨時定員の取り扱いに関し国から縮小もしくは廃止など明確な方針が示されると思われるが、山梨県の地域医療の現状を踏まえると地域枠 35 名は現状維持と考えている。一方で国の方針によっては、恒久定員内に地域枠の定員区分を設置することを検討しなければならないものと考えており、その際には地域枠の定員数、医師修学資金による支援など、引き続き県からの支援、協力をお願いしたい。

意見交換の概要は次のとおり。

【山梨大学】

- ・恒久定員内に地域枠を完全移行した場合、県として引き続き 35 名分の医師修学資金の確保と支援は可能か。
- ・地域枠入学者の下位層の成績が低迷しており医学部として危惧している。例えば地域枠 5 名程度を県内外から出願可能な募集枠として成績優秀な学生を確保するとした場合、県外出身者を対象に含めた医師修学資金の制度化など検討いただけないか。
- ・臨時定員の今後に関し、県側で国から情報の入手はあるか。例えば入試に関係する 2 年前告知なども考慮すると、国の通知においても 2 年程度の猶予を設けていただけるのか、医学部として心配しているところである。京都府、徳島県で地域枠定員を減らしたとの情報があるが、告知方法などを含め当時の状況を確認していただくことは可能か。

【山梨県】

- ・山梨県 10 万人当たりの医師数、医師の偏在状況を踏まえると、恒久定員内に完全移行し

ても機能的に変わらないので県庁内でも話がしやすいので可能性としては高いものと思われる。最終的な結論は、県庁内の議論での判断となる。

- ・医師修学資金の財源である基金の積立金で支援できるのは県内出身者であり、県外出身者には厚労省のルールで使用できない。山梨県の税金などほかの財源からという話になるろうかと思うが、県として施策の優先順位があり、ハードルはかなり高い。また、厚労省への相談が必要となるが、以前、他大学に山梨県地域枠を新たに設置した際には、多くの意見を付された経緯がある。県外出身者枠の希望があるということであるなら、様々な資料をいただきながら相談していきたいと思うがハードルはかなり高いと思われるので、結論は確約できない。
- ・地域枠の県外出身者枠を検討するにあたり、下位層の成績が低迷していることが出発点では議論が進まない。山梨県の地域医療を担う人材がこのままだと減ってしまうなど山梨県の地域医療にとってデメリットとなる、などが議論の出発点となると思われる。
- ・国からの情報を得る手段としては、大学と同様、国からの通知である。他府県の府庁、県庁に確認することは可能である。医師多数県は国から徐々に減らされている状況と思われる。

●その他

【山梨県】

- ・入試の一般選抜枠に関して、前期日程の検討はされているか。

【山梨大学】

- ・具体的な議論はできていない。今後、議論する必要はあるかと思う。

【山梨大学】

- ・新潟県では、市町村が資金を拠出して市町村枠で医師確保に努めているところがあるとの情報を得たが、山梨県ではどうか。

【山梨県】

- ・山梨県では市町村からの相談はない。福島県いわき市が大学に寄付講座を設置し医師派遣を受けている事例は確認している。

【山梨大学】

- ・研究医の育成を将来行いたいと考えている。県に相談するとした場合、窓口はどこになるのか。

【山梨県】

- ・奨学金に関することであれば医務課に関わるのかと思う。

最後に、山梨大学から今後もこのような意見交換の機会をお願いしたいとの発言の後、打ち合わせ会を終了した。

以 上

令和7年度山梨県内高等学校長との意見交換会議事要旨

【日 時】令和7年7月17日（木）18：30～20：15

【場 所】シミックプラザ2階多目的室1

【出席者】別紙出席者名簿のとおり

【議 事】

1 山梨県医師修学資金制度について

山梨県福祉保健部医務課の櫻田主事から、制度の概要、地域枠医師の義務、キャリア形成プログラム等について、映像資料に基づき説明があった。

2 山梨大学医学部医学科における医学教育の現況について

川端副学部長から医学科の話題提供として、医学科の理念・目的、学位授与方針、最近の医師国家試験合格率の推移、ストレート卒業率など学修成果の説明に続き、これまでの座学中心の教育から、実践的な教育への転換を図り、実習、演習を多く取り入れた新たな医学教育への取組みの紹介、研究マインドを持った医師（研究医）の醸成、国際的視野を持った医師育成への取組に関し、本学のGLIAセンター、ハワイ医学教育プログラムの概要など、映像資料に基づき説明があった。

3 山梨大学医学部看護学科における医学教育の現況について

小林看護学科長から、看護学科の話題提供として、看護学科の教育理念、3つのポリシーの説明に続き、カリキュラムの特色、看護学科専門教育で活用しているデジタルテキストを使用した反転授業の紹介、卒業後の進路として看護師、保健師、助産師国家試験合格率の推移と主な就職先など学修成果のほか、入学試験に関し学校推薦型選抜の話題を中心に映像資料に基づき説明があった。

4 意見交換

小泉医学部長の進行により、医学科、看護学科の話題提供に関する質問に加え、それ以外のことで確認したい、聞きたいことがあれば、遠慮なく発言をお願いしたい旨説明があり、高校と意見交換を行った。主な内容は以下のとおり。

- ・医学を学修するにあたり、大学として高校時代に経験しておいてほしいこと、学習で特に力を入れておいてほしいこと等、生徒と共有できるとありましたら伺いたい。
- ・高校までは、専門など考えずに広く学んで基礎学力をしっかりと身に付けてほしい。受験科目の勉強に注力するのもわかるが、受験とは関係のないことは勉強しないという姿勢ではいけない。理数系科目だけに注力するのではなく、広い視野を持って多くを学び、多くの人と関わる中で、様々な経験や体験を通じて医療者として必要な人間力、

コミュニケーション力を高め、そして地域枠を目指してほしいと、高校から是非生徒さんに伝えてほしい。

- ・医学科入試制度について変更等をご検討されている部分があれば、現時点での方向性について昨年のように可能な範囲で状況を伺いたい。
- ・入試制度改革については、地域枠の今後の動向にもよるが検討しなければならないと考えているが、少なくとも令和8年度入試については、大きな変更はないと考えている。
- ・学校推薦型選抜Ⅱ(地域枠)の志願者数が少しずつ減り、合格者下位層の成績が低下している状況に対して、学力優秀な受験生に志願させるために地域枠制度で課す条件の緩和や弾力的な運用など、ご検討されている部分があれば可能な範囲で状況を伺いたい。
- ・高校で地域枠に関する生徒向け説明会や保護者面談等で、医師修学資金、キャリア形成プログラムに関し、県内の公立病院など指定病院で9年間、初期研修等を含め従事する制度の弾力的な運用、条件の緩和を求める意見のほか、勤務地の縛りのある地域枠を目指すより県外の医学部を目指しますと話す生徒、保護者がいる。厚生労働省による全国一律の制度であることは理解できたが、県内医療の将来を支える医師を育成するためにも、県独自の制度の検討をお願いできないか。
- ・令和8年度については、変更はないと考えているが、地域枠医師本人と面談の上、本人に不利にならないよう本人の意向を尊重しつつ仕事とキャリアの両立を考えた柔軟な運用としている。
- ・高校から推薦した生徒が、入学後どのくらい成長したのかなど、個人情報等のハードルもあろうかと思うが、出身高校側にフィードバックしていただける仕組みがあると、後輩の生徒に進路指導等の機会に伝えることができると思う。
- ・地域枠と一般入試で入学した生徒の仮進級、留年率を比較したグラフが紹介されたが、主だった要因として、医師になろうとする適性が足りなかったのか、基礎学力が足りなかったのか、差支えのない範囲で教えていただけると進路指導の際に活用できると思う。

以上

令和7年度 山梨県内高等学校長等との意見交換会出席者名簿

20250717開催

	高 校 名	出 席 者	
1	山梨県立甲府第一高等学校	校 長	飯 島 清 樹
2		進路指導担当	北 村 幸 子
3	山梨県立甲府西高等学校	教 頭	渡 邊 英 裕
4		進路指導担当	早 川 剛 裕
5	山梨県立甲府東高等学校	校 長	塩 沢 和 明
6		進路指導担当	遠 藤 裕 也
7	山梨県立甲府南高等学校	校 長	篠 原 健
8		進路指導担当	柴 田 香 枝
9	山梨県立都留高等学校	校 長	三 枝 正 人
		進路指導担当	小 俣 美 江【欠席】
10	山梨県立韮崎高等学校	校 長	小笠原 宏
11		進路指導担当	志 村 勇 造
12	山梨県立日川高等学校	校 長	山 田 芳 樹
13		進路指導担当	紺 野 英
14	山梨県立吉田高等学校	校 長	権 太 正 弘
		進路指導担当	舟久保 豊【欠席】
15	北杜市立甲陵高等学校	校 長	鈴 木 伸 幸
16		進路指導担当	入 山 実
17	駿台甲府高等学校	校 長	若 林 秀 則
18		進路指導担当	正 治 徹 也
19	富士学苑高等学校	校 長	大 森 長 彦
20		進路指導担当	小佐野 海
21	山梨英和高等学校	校 長	森 島 泰 則
22		進路指導担当	坂 井 祐三子
23	山梨学院高等学校	校 長	吉 田 正
24		進路指導担当	島 崎 幹 生
25	山梨県福祉保健部医務課	課 長 補 佐	中 嶋 秀 也
26		主 事	櫻 田 祥
27	山梨大学	医 学 部 長	小 泉 修 一
28		医 学 科 長	桐 戸 敬 太
29		看 護 学 科 長	小 林 康 江
30		副 学 部 長(医学部教育委員長)	宇 賀 貴 紀
31		副 学 部 長(入試担当)	齋 藤 正 夫
32		副 学 部 長(医学教育・JACME担当)	川 端 健 一
33		医学域事務部長	石 原 昭
34		医学域特命部長	京 蔭 信 昌
35		医学域学務課長	平 洋 子

※富士学苑高等学校から出席予定の2名について急遽校務のため欠席との連絡有

既設学科等の入学定員の充足状況（過去5年間）

【山梨大学医学部医学科入学志願状況（一般選抜）】

年度	種別と定員	志願者数	志願倍率	第1段階選抜合格者	受験者数	合格者数	入学者数	定員充足率
R 3	一般選抜(90)	1,057	11.7	900	368	106	90	100%
R 4	一般選抜(90)	1,621	18.0	904	261	106	90	100%
R 5	一般選抜(90)	1,333	14.8	903	341	103	90	100%
R 6	一般選抜(90)	1,764	19.6	909	295	109	90	100%
R 7	一般選抜(90)	1,345	14.9	901	290	107	90	100%

注) 志願倍率は、小数点第2位を四捨五入。

【学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）】

年度	種別と定員	志願者数	志願倍率	第1段階選抜合格者	受験者数	合格者数	入学者数	定員充足率
R 3	地域枠(35以内)	68	1.9	53	53	35	35	100%
R 4	地域枠(35以内)	72	2.1	53	52	35	35	100%
R 5	地域枠(35以内)	69	2.0	53	53	35	35	100%
R 6	地域枠(35以内)	63	1.8	53	52	35	35	100%
R 7	地域枠(35以内)	62	1.8	42	42	35	35	100%

注) 志願倍率は、小数点第2位を四捨五入。

【出典】
「令和4年(2022)医師・歯科医師・薬剤師統計の概況より」

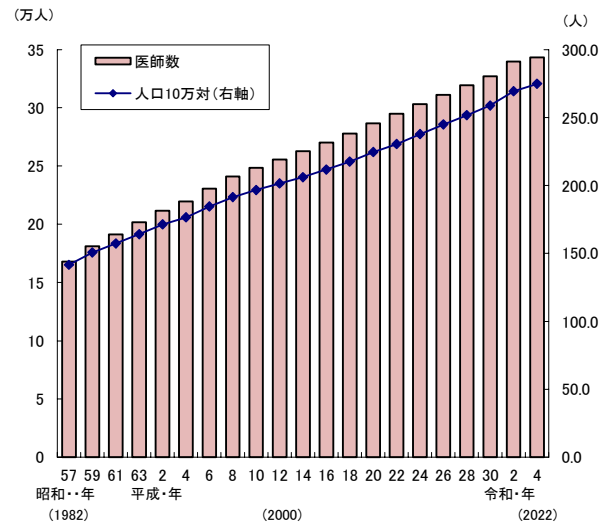
結果の概要

本統計は、令和4年12月31日現在における全国の届出「医師」343,275人、「歯科医師」105,267人、「薬剤師」323,690人を各々取りまとめたものである。

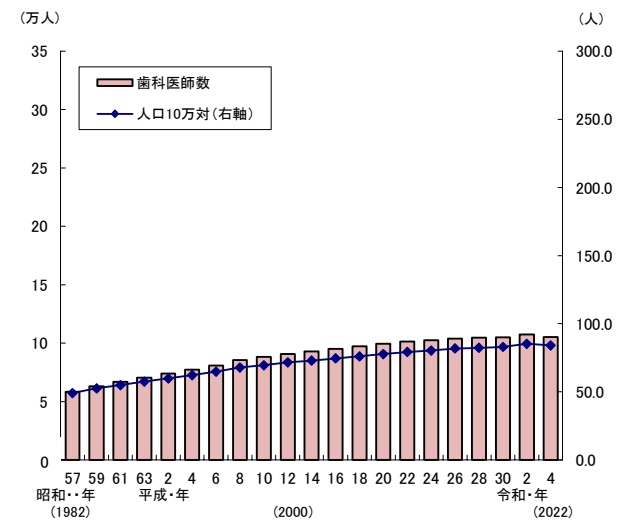
医師・歯科医師・薬剤師数の年次推移

各年12月31日現在

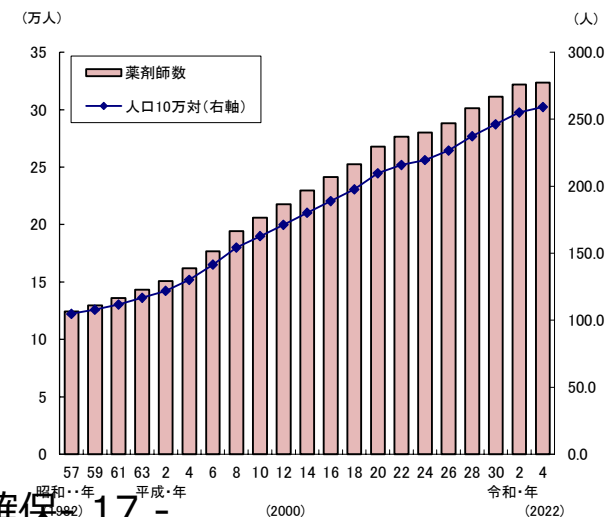
	医師数 (人)	増減率 (%)	人口10万対 (人)
昭和 57 年(1982)	167 952	...	141.5
59 ('84)	181 101	7.8	150.6
61 ('86)	191 346	5.7	157.3
63 ('88)	201 658	5.4	164.2
平成 2 年 ('90)	211 797	5.0	171.3
4 ('92)	219 704	3.7	176.5
6 ('94)	230 519	4.9	184.4
8 ('96)	240 908	4.5	191.4
10 ('98)	248 611	3.2	196.6
12 (2000)	255 792	2.9	201.5
14 ('02)	262 687	2.7	206.1
16 ('04)	270 371	2.9	211.7
18 ('06)	277 927	2.8	217.5
20 ('08)	286 699	3.2	224.5
22 ('10)	295 049	2.9	230.4
24 ('12)	303 268	2.8	237.8
26 ('14)	311 205	2.6	244.9
28 ('16)	319 480	2.7	251.7
30 ('18)	327 210	2.4	258.8
令和 2 年 ('20)	339 623	3.8	269.2
4 ('22)	343 275	1.1	274.7



	歯科医師数 (人)	増減率 (%)	人口10万対 (人)
昭和 57 年(1982)	58 362	...	49.2
59 ('84)	63 145	8.2	52.5
61 ('86)	66 797	5.8	54.9
63 ('88)	70 572	5.7	57.5
平成 2 年 ('90)	74 028	4.9	59.9
4 ('92)	77 416	4.6	62.2
6 ('94)	81 055	4.7	64.8
8 ('96)	85 518	5.5	67.9
10 ('98)	88 061	3.0	69.6
12 (2000)	90 857	3.2	71.6
14 ('02)	92 874	2.2	72.9
16 ('04)	95 197	2.5	74.6
18 ('06)	97 198	2.1	76.1
20 ('08)	99 426	2.3	77.9
22 ('10)	101 576	2.2	79.3
24 ('12)	102 551	1.0	80.4
26 ('14)	103 972	1.4	81.8
28 ('16)	104 533	0.5	82.4
30 ('18)	104 908	0.4	83.0
令和 2 年 ('20)	107 443	2.4	85.2
4 ('22)	105 267	△ 2.0	84.2



	薬剤師数 (人)	増減率 (%)	人口10万対 (人)
昭和 57 年(1982)	124 390	...	104.8
59 ('84)	129 700	4.3	107.9
61 ('86)	135 990	4.8	111.8
63 ('88)	143 429	5.5	116.8
平成 2 年 ('90)	150 627	5.0	121.9
4 ('92)	162 021	7.6	130.2
6 ('94)	176 871	9.2	141.5
8 ('96)	194 300	9.9	154.4
10 ('98)	205 953	6.0	162.8
12 (2000)	217 477	5.6	171.3
14 ('02)	229 744	5.6	180.3
16 ('04)	241 369	5.1	189.0
18 ('06)	252 533	4.6	197.6
20 ('08)	267 751	6.0	209.7
22 ('10)	276 517	3.3	215.9
24 ('12)	280 052	1.3	219.6
26 ('14)	288 151	2.9	226.7
28 ('16)	301 323	4.6	237.4
30 ('18)	311 289	3.3	246.2
令和 2 年 ('20)	321 982	3.4	255.2
4 ('22)	323 690	0.5	259.1



学生確保 17 -

統計表 9 医師・歯科医師・薬剤師数、従業地による都道府県－指定都市・特別区・中核市（再掲）、業務の種別、性別（2－1）

令和4(2022)年12月31日現在													
	医師数(人)				歯科医師数(人)				薬剤師数(人)				
	総数	(再掲) 医療施設 の従事者	男	女	総数	(再掲) 医療施設 の従事者	男	女	総数	(再掲) 薬局・医療施設 の従事者	男	女	
全 国	343 275	327 444	250 064	77 380	105 267	101 919	75 644	26 275	323 690	253 198	88 379	164 819	
北海道	13 613	13 058	10 793	2 265	4 302	4 147	3 388	759	11 625	9 915	4 980	4 935	
青森	2 795	2 651	2 106	545	715	673	520	153	2 373	2 013	985	1 028	
岩手	2 758	2 580	2 124	456	965	907	665	242	2 572	2 209	1 001	1 208	
宮城	6 140	5 844	4 670	1 174	1 921	1 819	1 313	506	5 570	4 554	1 833	2 721	
秋田	2 438	2 323	1 816	507	600	582	477	105	2 055	1 794	790	1 004	
山形	2 625	2 494	2 025	469	691	678	518	160	2 174	1 842	923	919	
福島	4 096	3 914	3 235	679	1 398	1 339	1 072	267	3 791	3 189	1 447	1 742	
茨城	6 029	5 737	4 408	1 329	1 918	1 894	1 436	458	6 709	5 296	2 008	3 288	
栃木	4 949	4 742	3 651	1 091	1 373	1 354	1 021	333	4 376	3 576	1 427	2 149	
群馬	4 657	4 465	3 500	965	1 344	1 326	992	334	4 157	3 474	1 402	2 072	
埼玉	13 661	13 224	10 106	3 118	5 410	5 290	3 909	1 381	16 729	13 963	4 763	9 200	
千葉	13 521	13 097	10 064	3 033	4 953	4 851	3 516	1 335	14 746	12 254	3 783	8 471	
東京	48 578	45 562	31 038	14 524	16 890	16 293	10 960	5 333	53 527	33 082	9 075	24 007	
神奈川	21 421	20 588	14 984	5 604	7 314	7 144	5 083	2 061	23 718	19 896	5 586	14 310	
新潟	4 894	4 581	3 702	879	2 002	1 875	1 333	542	4 563	3 880	1 697	2 183	
富山	2 889	2 752	2 155	597	635	605	466	139	2 932	1 894	754	1 140	
石川	3 390	3 202	2 572	630	734	701	549	152	2 853	2 198	817	1 381	
福井	2 132	2 042	1 618	424	446	441	340	101	1 500	1 232	537	695	
山梨	2 148	2 068	1 642	426	600	592	451	141	1 861	1 559	660	899	
長野	5 290	5 046	4 007	1 039	1 654	1 568	1 209	359	4 667	3 935	1 619	2 316	
岐阜	4 630	4 505	3 602	903	1 717	1 660	1 293	367	4 108	3 473	1 565	1 908	
静岡	8 535	8 242	6 632	1 610	2 371	2 310	1 798	512	8 403	6 823	2 968	3 855	
愛知	18 516	17 590	13 270	4 320	6 063	5 895	4 538	1 357	16 239	13 194	5 050	8 144	
三重	4 395	4 201	3 398	803	1 138	1 119	902	217	3 607	3 126	1 330	1 796	
滋賀	3 575	3 412	2 647	765	828	808	627	181	3 359	2 672	948	1 724	
京都	9 067	8 525	6 406	2 119	1 965	1 915	1 474	441	6 806	5 012	1 513	3 499	
大阪	26 518	25 336	19 124	6 212	7 954	7 724	5 781	1 943	27 586	19 451	5 415	14 036	
兵庫	15 602	14 936	11 404	3 532	4 145	4 054	3 168	886	15 594	12 781	3 085	9 696	
奈良	3 868	3 745	2 944	801	949	933	741	192	3 219	2 578	708	1 870	
和歌山	3 010	2 898	2 294	604	698	690	567	123	2 346	1 838	616	1 222	
鳥取	1 878	1 740	1 391	349	383	366	287	79	1 243	1 075	430	645	
島根	2 153	2 024	1 564	460	398	376	290	86	1 451	1 247	613	634	
岡山	6 271	6 032	4 676	1 356	1 764	1 708	1 202	506	4 245	3 563	1 231	2 332	
広島	7 870	7 525	5 872	1 653	2 508	2 449	1 789	660	7 324	6 199	1 960	4 239	
山口	3 737	3 508	2 845	663	951	924	739	185	3 524	2 881	1 131	1 750	
徳島	2 478	2 363	1 759	604	833	793	560	233	2 595	1 718	490	1 228	
香川	2 846	2 713	2 098	615	703	685	518	167	2 429	1 956	695	1 261	
愛媛	3 888	3 739	2 994	745	919	895	727	168	3 186	2 663	1 060	1 603	
高知	2 346	2 266	1 750	516	459	446	349	97	1 792	1 509	538	971	
福岡	16 722	15 968	12 472	3 496	5 703	5 377	3 893	1 484	12 796	10 992	3 908	7 084	
佐賀	2 430	2 352	1 812	540	619	606	485	121	2 013	1 727	767	960	
長崎	4 424	4 203	3 334	869	1 232	1 181	893	288	2 950	2 513	1 100	1 413	
熊本	5 428	5 191	4 157	1 034	1 367	1 328	1 014	314	3 983	3 357	1 338	2 019	
大分	3 459	3 298	2 636	662	737	720	591	129	2 364	2 078	849	1 229	
宮崎	2 908	2 744	2 189	555	734	701	554	147	2 288	1 902	824	1 078	
鹿児島	4 668	4 512	3 608	904	1 375	1 324	997	327	3 307	2 922	1 302	1 620	
沖縄	4 029	3 906	2 970	936	889	853	649	204	2 435	2 193	858	1 335	
(再掲) 指定都市・特別区													
東京都 区部	38 752	36 136	24 249	11 887	13 530	12 993	8 580	4 413	42 159	23 713	6 384	17 329	
札幌市	6 977	6 667	5 316	1 351	2 115	2 033	1 568	465	5 561	4 569	1 892	2 677	
仙台市	4 116	3 893	3 023	870	1 275	1 182	811	371	3 447	2 636	903	1 733	
さいたま市	2 800	2 670	1 960	710	1 063	1 037	749	288	3 854	2 905	789	2 116	
千葉市	3 108	2 939	2 165	774	912	885	635	250	2 824	2 186	584	1 602	
横浜市	9 178	8 773	6 251	2 522	3 336	3 265	2 280	985	10 162	8 519	2 160	6 359	
川崎市	3 811	3 675	2 610	1 065	959	947	643	304	3 742	3 277	788	2 489	
相模原市	1 790	1 708	1 266	442	499	494	371	123	1 839	1 640	545	1 095	
新潟市	2 414	2 240	1 715	525	1 093	1 003	664	339	2 032	1 676	640	1 036	
静岡市	1 915	1 834	1 435	399	536	519	382	137	1 790	1 443	598	845	
浜松市	2 418	2 310	1 805	505	541	522	403	119	1 852	1 574	697	877	
名古屋市	8 007	7 565	5 485	2 080	2 634	2 521	1 888	633	6 449	4 959	1 664	3 295	
京都市	6 734	6 274	4 578	1 696	1 230	1 194	884	310	4 660	3 262	924	2 338	
大阪市	9 895	9 413	6 980	2 433	3 026	2 969	2 202	767	11 910	6 892	1 990	4 902	
堺市	2 055	2 003	1 571	432	622	603	491	112	1 923	1 704	530	1 174	
神戸市	5 534	5 234	3 892	1 342	1 317	1 291	981	310	5 294	3 995	837	3 158	
岡山市	3 217	3 090	2 298	792	919	878	592	286	2 136	1 661	531	1 130	
広島市	3 922	3 728	2 793	935	1 276	1 233	845	388	3 525	2 906	852	2 054	
北九州市	3 562	3 358	2 661	697	1 234	1 137	836	301	2 326	2 118	861	1 257	
福岡市	6 413	6 104	4 571	1 533	2 297	2 133	1 429	704	4 969	3 933	1 107	2 826	
熊本市	3 326	3 188	2 458	730	887	857	509	178	2 210	1 781	585	1 196	

統計表 10 人口10万対医師・歯科医師・薬剤師数，従業地による都道府県一指定都市・特別区・中核市（再掲）、業務の種別、性別（2－1）

（単位：人）

令和4(2022)年12月31日現在

	医 師				歯 科 医 師				薬 剤 師			
	総数	(再掲) 医療施設 の従事者	男	女	総数	(再掲) 医療施設 の従事者	男	女	総数	(再掲) 薬局・医療施設 の従事者	男	女
全 国	274.7	262.1	200.1	61.9	84.2	81.6	60.5	21.0	259.1	202.6	70.7	131.9
北 海 道	264.8	254.0	210.0	44.1	83.7	80.7	65.9	14.8	226.2	192.9	96.9	96.0
青 森	232.1	220.2	174.9	45.3	59.4	55.9	43.2	12.7	197.1	167.2	81.8	85.4
岩 手	233.5	218.5	179.8	38.6	81.7	76.8	56.3	20.5	217.8	187.0	84.8	102.3
宮 城	269.3	256.3	204.8	51.5	84.3	79.8	57.6	22.2	244.3	199.7	80.4	119.3
秋 田	262.2	249.8	195.3	54.5	64.5	62.6	51.3	11.3	221.0	192.9	84.9	108.0
山 形	252.2	239.6	194.5	45.1	66.4	65.1	49.8	15.4	208.8	176.9	88.7	88.3
福 島	228.8	218.7	180.7	37.9	78.1	74.8	59.9	14.9	211.8	178.2	80.8	97.3
茨 城	212.3	202.0	155.2	46.8	67.5	66.7	50.6	16.1	236.2	186.5	70.7	115.8
栃 木	259.2	248.4	191.3	57.2	71.9	70.9	53.5	17.4	229.2	187.3	74.8	112.6
群 馬	243.4	233.4	183.0	50.4	70.3	69.3	51.9	17.5	217.3	181.6	73.3	108.3
埼 玉	186.2	180.2	137.7	42.5	73.7	72.1	53.3	18.8	228.0	190.3	64.9	125.4
千 葉	215.8	209.0	160.6	48.4	79.0	77.4	56.1	21.3	235.3	195.6	60.4	135.2
東 京	346.0	324.6	221.1	103.5	120.3	116.1	78.1	38.0	381.3	235.7	64.6	171.0
神 奈 川	232.0	223.0	162.3	60.7	79.2	77.4	55.1	22.3	256.9	215.5	60.5	155.0
新 潟	227.3	212.8	171.9	40.8	93.0	87.1	61.9	25.2	211.9	180.2	78.8	101.4
富 山	284.1	270.6	211.9	58.7	62.4	59.5	45.8	13.7	288.3	186.2	74.1	112.1
石 川	303.2	286.4	230.1	56.4	65.7	62.7	49.1	13.6	255.2	196.6	73.1	123.5
福 井	283.1	271.2	214.9	56.3	59.2	58.6	45.2	13.4	199.2	163.6	71.3	92.3
山 梨	267.8	257.9	204.7	53.1	74.8	73.8	56.2	17.6	232.0	194.4	82.3	112.1
長 野	261.9	249.8	198.4	51.4	81.9	77.6	59.9	17.8	231.0	194.8	80.1	114.7
岐 阜	237.9	231.5	185.1	46.4	88.2	85.3	66.4	18.9	211.1	178.5	80.4	98.0
静 岡	238.3	230.1	185.1	44.9	66.2	64.5	50.2	14.3	234.6	190.5	82.9	107.6
愛 知	247.0	234.7	177.1	57.6	80.9	78.7	60.5	18.1	216.7	176.0	67.4	108.7
三 重	252.3	241.2	195.1	46.1	65.3	64.2	51.8	12.5	207.1	179.4	76.3	103.1
滋 賀	253.7	242.2	187.9	54.3	58.8	57.3	44.5	12.8	238.4	189.6	67.3	122.4
京 都	355.6	334.3	251.2	83.1	77.1	75.1	57.8	17.3	266.9	196.5	59.3	137.2
大 阪	302.0	288.5	217.8	70.7	90.6	88.0	65.8	22.1	314.1	221.5	61.7	159.8
兵 庫	288.8	276.5	211.1	65.4	76.7	75.0	58.6	16.4	288.7	236.6	57.1	179.5
奈 良	296.2	286.8	225.4	61.3	72.7	71.4	56.7	14.7	246.5	197.4	54.2	143.2
和 歌 山	333.3	320.9	254.0	66.9	77.3	76.4	62.8	13.6	259.8	203.5	68.2	135.3
鳥 取	345.2	319.9	255.7	64.2	70.4	67.3	52.8	14.5	228.5	197.6	79.0	118.6
島 根	327.2	307.6	237.7	69.9	60.5	57.1	44.1	13.1	220.5	189.5	93.2	96.4
岡 山	336.8	324.0	251.1	72.8	94.7	91.7	64.6	27.2	228.0	191.4	66.1	125.2
広 島	285.1	272.6	212.8	59.9	90.9	88.7	64.8	23.9	265.4	224.6	71.0	153.6
山 口	284.6	267.2	216.7	50.5	72.4	70.4	56.3	14.1	268.4	219.4	86.1	133.3
徳 島	352.0	335.7	249.9	85.8	118.3	112.6	79.5	33.1	368.6	244.0	69.6	174.4
香 川	304.7	290.5	224.6	65.8	75.3	73.3	55.5	17.9	260.1	209.4	74.4	135.0
愛 媛	297.7	286.3	229.2	57.0	70.4	68.5	55.7	12.9	244.0	203.9	81.2	122.7
高 知	347.0	335.2	258.9	76.3	67.9	66.0	51.6	14.3	265.1	223.2	79.6	143.6
福 岡	326.9	312.1	243.8	68.3	111.5	105.1	76.1	29.0	250.1	214.9	76.4	138.5
佐 賀	303.4	293.6	226.2	67.4	77.3	75.7	60.5	15.1	251.3	215.6	95.8	119.9
長 崎	344.8	327.6	259.9	67.7	96.0	92.0	69.6	22.4	229.9	195.9	85.7	110.1
熊 本	315.9	302.2	242.0	60.2	79.6	77.3	59.0	18.3	231.8	195.4	77.9	117.5
大 分	312.5	297.9	238.1	59.8	66.6	65.0	53.4	11.7	213.6	187.7	76.7	111.0
宮 崎	276.4	260.8	208.1	52.8	69.8	66.6	52.7	14.0	217.5	180.8	78.3	102.5
鹿 児 島	298.7	288.7	230.8	57.8	88.0	84.7	63.8	20.9	211.6	186.9	83.3	103.6
沖 縄	274.5	266.1	202.3	63.8	60.6	58.1	44.2	13.9	165.9	149.4	58.4	90.9
(再掲) 指定都市・特別区												
東 京 都 区 部	398.7	371.8	249.5	122.3	139.2	133.7	88.3	45.4	433.7	244.0	65.7	178.3
札 幌 市	353.6	337.9	269.4	68.5	107.2	103.0	79.5	23.6	281.9	231.6	95.9	135.7
仙 台 市	374.5	354.2	275.1	79.2	116.0	107.6	73.8	33.8	313.6	239.9	82.2	157.7
さいたま市	209.1	199.4	146.4	53.0	79.4	77.4	55.9	21.5	287.8	217.0	58.9	158.0
千葉市	317.5	300.2	221.1	79.1	93.2	90.4	64.9	25.5	288.5	223.3	59.7	163.6
横浜市	243.3	232.6	165.7	66.9	88.4	86.6	60.4	26.1	269.4	225.8	57.3	168.6
川 崎 市	247.3	238.5	169.4	69.1	62.2	61.5	41.7	19.7	242.8	212.7	51.1	161.5
相 模 原 市	246.2	234.9	174.1	60.8	68.6	68.0	51.0	16.9	253.0	225.6	75.0	150.6
新 潟 市	309.9	287.5	220.2	67.4	140.3	128.8	85.2	43.5	260.8	215.1	82.2	133.0
静 岡 市	280.4	268.5	210.1	58.4	78.5	76.0	55.9	20.1	262.1	211.3	87.6	123.7
浜 松 市	308.4	294.6	230.2	64.4	69.0	66.6	51.4	15.2	236.2	200.8	88.9	111.9
名 古 屋 市	344.2	325.2	235.8	89.4	113.2	108.4	81.2	27.2	277.3	213.2	71.5	141.7
京 都 市	464.7	433.0	315.9	117.0	84.9	82.4	61.0	21.4	321.6	225.1	63.8	161.4
大 阪 市	358.9	341.4	253.2	88.2	109.8	107.7	79.9	27.8	432.0	250.0	72.2	177.8
堺 市	251.5	245.2	192.3	52.9	76.1	73.8	60.1	13.7	235.4	208.6	64.9	143.7
神 戸 市	366.5	346.6	257.7	88.9	87.2	85.5	65.0	20.5	350.6	264.6	55.4	209.1
岡 山 市	447.4	429.8	319.6	110.2	127.8	122.1	82.3	39.8	297.1	231.0	73.9	157.2
広 島 市	329.3	313.0	234.5	78.5	107.1	103.5	70.9	32.6	296.0	244.0	71.5	172.5
北 九 州 市	385.5	363.4	288.0	75.4	133.5	123.1	90.5	32.6	251.7	229.2	93.2	136.0
福 岡 市	393.2	374.2	280.3	94.0	140.8	130.8	87.6	43.2	304.7	241.1	67.9	173.3
熊 本 市	450.7	432.0	333.1	99.6	197.7	193.1	69.0	24.1	299.5	241.3	79.3	162.1

付表 人口10万対比率の算出に用いた人口

(単位:千人)				(単位:千人)		(単位:千人)	
都道府県	総数	15歳未満人口	15～49歳女性人口	指定都市・特別区 (再掲)	総数	中核市 (再掲)	総数
全	124 947	14 503	24 125	東 京 都 区 部	9 720	旭 川 市	325
北	5 140	530	932	札 幌 市	1 973	函 館 市	245
青	1 204	123	199	仙 台 市	1 099	青 森 市	269
岩	1 181	125	196	さ い た ま 市	1 339	八 戸 市	219
宮	2 280	258	450	千 葉 市	979	盛 岡 市	286
秋	930	86	142	横 浜 市	3 772	秋 田 市	303
山	1 041	113	174	川 崎 市	1 541	山 形 市	244
福	1 790	197	303	相 模 原 市	727	郡 山 市	324
茨	2 840	321	514	新 潟 市	779	い わ き 市	326
栃	1 909	217	350	静 岡 市	683	福 島 市	278
群	1 913	216	346	浜 松 市	784	水 戸 市	270
埼	7 337	847	1 452	名 古 屋 市	2 326	宇 都 宮 市	515
千	6 266	717	1 227	京 都 市	1 449	前 橋 市	332
東	14 038	1 535	3 189	大 阪 市	2 757	高 崎 市	370
神 奈 川	9 232	1 053	1 866	堺 市	817	川 越 市	355
新	2 153	235	372	神 戸 市	1 510	越 谷 市	341
富	1 017	111	175	岡 山 市	719	川 口 市	605
石	1 118	132	208	広 島 市	1 191	船 橋 市	646
福	753	92	133	北 九 州 市	924	柏 市	432
山	802	89	141	福 岡 市	1 631	八 王 子 市	563
長	2 020	235	349	熊 本 市	738	横 須 賀 市	380
岐	1 946	231	352			富 山 市	409
静	3 582	417	641			金 沢 市	460
愛	7 495	948	1 505			福 井 市	258
三	1 742	204	316			甲 府 市	187
滋	1 409	186	277			長 野 市	369
京	2 550	282	508			松 本 市	239
大	8 782	1 002	1 799			岐 阜 市	398
兵	5 402	644	1 034			豊 橋 市	367
奈	1 306	148	240			豊 田 市	417
和 歌 山	903	101	154			岡 崎 市	385
鳥 取	544	66	95			一 宮 市	381
島 根	658	79	110			大 津 市	343
岡 山	1 862	225	353			高 槻 市	349
広 島	2 760	340	517			大 阪 市	488
山 口	1 313	147	221			東 中 市	400
徳 島	704	75	120			枚 方 市	394
香 川	934	110	168			八 尾 市	262
愛 媛	1 306	147	226			寝 屋 川 市	228
高 知	676	72	112			吹 田 市	381
福 岡	5 116	654	1 038			姫 路 市	525
佐 賀	801	105	146			西 宮 市	484
長 崎	1 283	158	218			尼 崎 市	456
熊 本	1 718	223	310			明 石 市	305
大 分	1 107	131	192			奈 良 市	352
宮 崎	1 052	136	183			和 歌 山 市	352
鹿 児 島	1 563	201	273			和 歌 山 市	184
沖 縄	1 468	240	300			松 江 市	201
						倉 敷 市	471
						福 山 市	455
						呉 市	210
						下 関 市	248
						高 松 市	414
						松 山 市	506
						高 知 市	321
						久 留 米 市	303
						長 崎 市	399
						佐 世 保 市	237
						大 分 市	474
						宮 崎 市	399
						鹿 児 島 市	590
						那 覇 市	314

資料:「人口推計(2022年10月1日現在)」(総務省統計局)の総人口

指定都市、特別区及び中核市については、各指定都市、東京都及び各中核市が推計した令和4年10月1日現在の総人口である。

令和 6 年度

学校基本調査の結果確報
(山梨県の概要)

令和7年3月24日

山梨県 県民生活部 統計調査課

42 状況別卒業生数

(単位:人)

区 分		計			公 立			私 立		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
A 大学等 進学者	大学(学部)	4,022	2,290	1,732	2,638	1,422	1,216	1,384	868	516
	短期大学(本科)	311	51	260	248	42	206	63	9	54
	大学・短期大学の通信教育部	2	1	1	1	1	—	1	—	1
	大学・短期大学の別科	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高等学校専攻科	25	23	2	25	23	2	—	—	—
	特別支援学校 高等部専攻科	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	4,360	2,365	1,995	2,912	1,488	1,424	1,448	877	571
B 専修学校(専門課程)進学者		1,231	488	743	873	322	551	358	166	192
C 専修学校(一般課程)等入学者		222	137	85	219	137	82	3	—	3
D 公共職業能力開発施設等入学者		33	28	5	33	28	5	—	—	—
E 就職者等	自営業主等(a)	13	8	5	8	4	4	5	4	1
	常用労働者	936	604	332	792	528	264	144	76	68
	無期雇用労働者(b)									
	有期雇用労働者	10	6	4	9	5	4	1	1	—
	臨時労働者	10	4	6	3	—	3	7	4	3
	上記以外の者	173	91	82	76	41	35	97	50	47
	不詳・死亡の者	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	6,988	3,731	3,257	4,925	2,553	2,372	2,063	1,178	885
再 掲	上記A,B,C,Dのうち就職してるもの(c)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(d)	3	2	1	3	2	1	—	—	—
	就職者(a+b+c+d)	952	614	338	803	534	269	149	80	69

高等学校（全日制・定時制）卒業後の状況調査
283 状況別卒業生数（3-1）

区分	計	大学等 進学者 (A)
令和5年3月	962,009	584,465
令和6年3月	918,850	568,729
国立	2,569	1,786
公立	599,096	341,485
私立	317,185	225,458
北海道	34,467	18,201
青森県	9,011	4,899
岩手県	9,020	4,502
宮城県	16,818	9,374
秋田県	6,553	3,240
山形県	8,236	4,197
福島県	13,861	7,068
茨城県	21,932	12,606
栃木県	15,427	8,791
群馬県	14,726	8,460
埼玉県	50,543	33,303
千葉県	43,039	27,872
東京都	93,495	69,369
神奈川県	60,088	41,722
新潟県	15,579	8,428
富山県	8,040	4,699
石川県	8,990	5,638
福井県	6,515	3,992
山梨県	6,988	4,360
長野県	16,085	8,919
岐阜県	15,520	9,504
静岡県	28,128	16,359
愛知県	56,956	36,457
三重県	13,451	7,458
滋賀県	11,326	6,996
京都府	20,757	15,370
大阪府	62,697	43,229
兵庫県	39,100	26,813
奈良県	9,791	6,382
和歌山県	7,074	4,045
鳥取県	4,407	2,268
島根県	5,253	2,635
岡山県	15,022	8,546
広島県	20,902	13,736
山口県	9,331	4,537
徳島県	5,063	3,024
香川県	7,552	4,419
愛媛県	9,379	5,412
高知県	5,244	3,029
福岡県	38,113	22,401
佐賀県	6,843	3,313
長崎県	10,489	5,221
熊本県	13,401	6,759
大分県	8,832	4,601
宮崎県	8,786	4,229
鹿児島県	12,998	6,262
沖縄県	13,022	6,084

新設組織が置かれる都道府県への入学状況

参考資料 4

別紙 1

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位 5 都道府県）※直近年度

	都道府県名	人 数	構成比
1	山梨県	37人	39.4%
2	東京都	32人	34.0%
3	神奈川県	10人	10.6%
4	愛知県	9人	9.6%
5	大阪府	6人	6.4%
	全 体	94人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合や収容定員の増加に係る学則変更認可申請の場合に作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1	山梨県	100.00%	100.00%	100.00%
2				

※2校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1	医学(医)	100.00%	100.00%	100.00%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）

別紙２

大学学部学科等名：

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

		R 2 年度入学者	R 3 年度入学者	R 4 年度入学者	R 5 年度入学者	R 6 年度入学者	平 均
学校推薦型選抜	募集人数	35人	35人	35人	35人	35人	35人
	延べ人数	74人	68人	72人	69人	63人	69人
	志願者数	53人	53人	53人	53人	52人	53人
	受験者数	35人	35人	35人	35人	35人	35人
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数	74人	68人	72人	69人	63人	69人
	志願者数	53人	53人	53人	53人	53人	53人
	受験者数	35人	35人	35人	35人	35人	35人
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数	35人	35人	35人	35人	35人	35人
	入学者数	90人	90人	90人	90人	90人	90人
	募集人数	1107人	1057人	1621人	1333人	1764人	1376人
一般選抜	延べ人数	309人	368人	261人	341人	295人	315人
	志願者数	95人	90人	90人	90人	90人	91人
	受験者数	13人	16人	16人	13人	19人	15人
	合格者数	5人	0人	0人	0人	0人	1人
	うち追加合格者数	1107人	1057人	1621人	1333人	1764人	1376人
	志願者数	309人	368人	261人	341人	295人	315人
	受験者数	95人	90人	90人	90人	90人	91人
	合格者数	13人	16人	16人	13人	19人	15人
	うち追加合格者数	5人	0人	0人	0人	0人	1人
	辞退者数	90人	90人	90人	90人	90人	90人
	募集人数	125人	125人	125人	125人	125人	125人
	延べ人数	1181人	1125人	1693人	1402人	1827人	1446人
	志願者数	362人	421人	314人	394人	348人	368人
	受験者数	130人	125人	125人	125人	125人	126人
合計	合格者数	13人	16人	16人	13人	19人	15人
	うち追加合格者数	5人	0人	0人	0人	0人	1人
	辞退者数	1181人	1125人	1693人	1402人	1827人	1446人
	志願者数	362人	421人	314人	394人	348人	368人
	受験者数	130人	125人	125人	125人	125人	126人
	合格者数	13人	16人	16人	13人	19人	15人
	うち追加合格者数	5人	0人	0人	0人	0人	1人
	辞退者数	125人	125人	125人	125人	125人	125人
	募集人数	125人	125人	125人	125人	125人	125人
	延べ人数	1181人	1125人	1693人	1402人	1827人	1446人
	志願者数	362人	421人	314人	394人	348人	368人
	受験者数	130人	125人	125人	125人	125人	126人
	合格者数	13人	16人	16人	13人	19人	15人
	うち追加合格者数	5人	0人	0人	0人	0人	1人
	辞退者数	125人	125人	125人	125人	125人	125人

３．入学定員充足率

	R 2 年度入学者	R 3 年度入学者	R 4 年度入学者	R 5 年度入学者	R 6 年度入学者	平 均
入 学 定 員	125人	125人	125人	125人	125人	125人
入 学 定 員 充 足 率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
歩 留 率	0.96	1.00	1.00	1.00	1.00	0.99

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

別紙 3

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：医学部医学科オープンキャンパス

	R 5 年度入試	R 6 年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	－	200人	①取組概要 オープンキャンパスを開催。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため動画のみの配信とし、令和6年度は対面開催として募集250名に対し、保護者を含め200名（うち生徒126人）が参加した。参加生徒のうち受験学年の3年生は28人と3割程度であった。なお、オープンキャンパス参加者のその後の動向は把握していない。
うち受験対象者数 (b)	－	28人	
うち受験者数 (c)	－	－	
うち入学者数 (d)	－	－	
（受験率 c/b)	#VALUE!	#VALUE!	②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 過去5年の入学者選抜試験実施結果（別紙2）から入学者数125名を見込む。
（入学率 d/b)	#VALUE!	#VALUE!	